

シルバーカレッジ 講義概要シラバス (総合芸術コース音楽文化専攻)

項 目	音楽文化	対象学年	3年	場所	カレッジホール
テーマ	グループ学習 合奏演習 和太鼓合奏				
講 師	和太鼓「松村組」和太鼓奏者 松村公彦				
<p>講義内容</p> <p>卒業発表に向けて年間を通して、「合唱」「パーカッションアンサンブル」「和太鼓合奏」の3つのジャンルに分かれてグループ学習を行う。</p> <p>前期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦基礎練習、構え方やバチの握り、腕の振り方などを確認の上、全身を使ったバチの振り下ろし方を身体に覚えさせる。</li> <li>◦リズムが重なり複合化されたものの手順と表現力を身につける。</li> </ul> <p>中期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦楽曲（終了演奏会で発表する曲）に取り組む。</li> </ul> <p>譜読み、リズム・手順の確認</p> <p>各パート分け（宮太鼓・桶胴太鼓・平胴太鼓・締太鼓・鈴等）。</p> <p>楽器毎に奏法やバチの種類も異なり、より専門的な内容へ</p> <p>曲構成、完了、暗譜</p> <p>後期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦班分けし、各班毎で作曲したものを楽曲の中に組み入れる。</li> </ul> <p>合奏する中で個人がどういった役割を担っているかを理解し、音量・音質を研究する。</p> <p>また、その上で全体としてどの様な音を出すかを考える。</p> <p>修得した技術により如何に表現するか・・・を研究し、学年の特徴を出す。</p>					
<p>講師よりメッセージ</p> <p>和太鼓演奏は、身体全体を使うので、血の巡りも良くなり健康にも良いとされる。</p> <p>また全員で音作りをする必要があることから常に相談を行い、そこから仲間意識が強まり楽しく仲良く取り組んでいる。</p>					